**研究目的、研究方法など**

本研究の目的と方法などについて、４頁以内で記述すること。

冒頭にその概要を簡潔にまとめて記述し、本文には、(1)本研究の学術的背景、研究課題の核心をなす学術的「問い」、(2)本研究の目的および学術的独自性と創造性、(3)本研究の着想に至った経緯や、関連する国内外の研究動向と本研究の位置づけ、(4)本研究で何をどのように、どこまで明らかにしようとするのか、(5)本研究の目的を達成するための準備状況、(6)本研究がどのような国際性（将来的に世界の研究をけん引する、協同を通じて世界の研究の発展に貢献する、我が国独自の研究としての高い価値を創出する等）を有するかについて具体的かつ明確に記述してください。

本研究を研究分担者とともに行う場合は、研究代表者、研究分担者の具体的な役割を記述してください。

**（概要）**

*※留意事項：１０行程度で記述してください。*

**（本文）**

*※留意事項：*

1. *作成に当たっては、募集要項『２０２５年度「新領域創成型研究・若手研究・特別推進研究」の募集について』を必ず確認すること。*
2. *本文全体は１１ポイント以上の大きさの文字等を使用すること。*
3. *各頁の上部のタイトルと指示書きは動かさないこと。*
4. *指示書きで定められた頁数は超えないこと。なお、空白の頁が生じても削除しないこと。*
5. *本留意事項（斜体の文章）は、申請書の作成時には削除すること。*

**研究代表者および研究分担者の研究実績**

本欄には、研究代表者及び研究分担者が最近５カ年間に発表した**論文、著書、産業財産権、招待講演**のうち、本研究に関連する重要なものを選定し、現在から順に発表年次を過去にさかのぼり、通し番号を付して１頁以内で記入してください。

なお、学術誌へ投稿中の論文を記入する場合は、掲載が決定しているものに限ります。

学術誌論文の場合、論文名、著者名、掲載誌名、査読の有無、巻、最初と最後の頁、発表年（西暦）について記入してください。以上の各項目が記入されていれば、項目の順序を入れ替えても可。著者名が多数の場合は、主な著者名のみ記入。その場合、省略した員数と、研究代表者、研究分担者が掲載されている順番を○番目と記入。なお、研究代表者には二重下線、研究分担者には一重下線を付してください。

**応募者の研究遂行能力及び研究環境**

本欄には応募者（研究代表者、研究分担者）の研究計画の実行可能性を示すため、(1)これまでの研究活動（主要な研究業績を含む）、(2)研究環境（研究遂行に必要な研究施設・設備・研究資料等を含む）について１頁以内で記述してください。

「(1)これまでの研究活動」の記述には、研究計画に関連した国際的な取組（国際共同研究の実施歴や海外期間での研究歴等）がある場合には必要に応じてその内容を含めてください。また、研究活動を中断していた期間がある場合にはその説明などを含めても構いません。

**人権の保護及び法令等の遵守への対応**

本欄には、本研究を遂行するに当たって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など指針・法令等（国際共同研究を行う国・地域の指針・法令等を含む）に基づく手続が必要な研究が含まれている場合、講じる対策と措置を、半頁（１５行）以内で記述してください。

個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査・行動調査（個人履歴・映像を含む）、提供を受けた試料の使用、ヒト遺伝子解析研究、遺伝子組換え実験、動物実験など、研究機関内外の倫理委員会等における承認手続が必要となる調査・研究・実験などが対象となります。

該当しない場合には、その旨記述してください。

**競争的研究資金に関する計画**

本欄には、競争的研究資金申請に関する計画を、研究資金の名称も含め具体的に記入してください。

２０２６年度（又は２０２７年度）の科学研究費助成事業・（独）日本学術振興会特別研究員のいずれかの申請計画を記載してください。

（金額単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **設備備品費の明細**  30万円以上の機器備品、1冊の購入価格が、和・洋書を問わず10万円以上の図書、無欠本の全集物及び揃いの雑誌バックナンバーは、その単価にかかわらず１セット１組分の図書について記入してください。 | | | | | | **消耗品費の明細**  設備備品以外の消耗品について記入してください。 | |
| 年度 | 品名・仕様 | 設置機関 | 数量 | 単価 | 金額 | 品名（事項） | 金額 |
| 2025 |  |  |  |  |  |  |  |
| **設備備品費、消耗品費の必要性**  本欄には、「研究目的・研究方法」欄で述べた研究規模、研究体制等を踏まえ、研究経費の妥当性・必要性・積算根拠について記述してください。また、特に大きな割合を占める経費がある場合には、当該経費の必要性（内訳等）を記述してください。 | | | | | | | |
|  | | | | | | | |

（金額単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **旅費、人件費・謝金、その他の明細**（行き先、出張期間、旅費、出張者氏名、目的等を記入してください。） | | | | | | | | |
| 年度 | 国内旅費 | | 外国旅費 | | 人件費・謝金 | | その他 | |
| 事項 | 金額 | 事項 | 金額 | 事項 | 金額 | 事項 | 金額 |
| 2025 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| **旅費、人件費・謝金、その他の必要性**  本欄には、「研究目的・研究方法」欄で述べた研究規模、研究体制等を踏まえ、研究経費の妥当性・必要性・積算根拠について記述してください。また、特に大きな割合を占める経費がある場合には、当該経費の必要性（内訳等）を記述してください。 | | | | | | | | |
|  | | | | | | | | |

研究代表者のみ作成・添付

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **研究費の応募・受入等の状況・エフォート**  本欄は、「研究資金の不合理な重複や過度の集中にならず、研究課題が十分に遂行し得るかどうか」を判断する際に参照するところですので、本人が受け入れ自ら使用する研究費を正しく記載していただく必要があります。  本応募課題の研究代表者の応募時点における、（１）応募中の研究費、（２）受入予定の研究費、（３）その他の活動、について、次の点に留意し記入してください。なお、複数の研究費を記入する場合は、線を引いて区別して記入してください。  ①「エフォート」欄には、年間の全仕事時間を１００％とした場合、そのうち当該研究の実施等に必要となる時間の配分率（％）を記入してください。  ②「応募中の研究費」欄の先頭には、本応募研究課題を記入してください。  ③他の学内研究費（特定個人研究費は除く）についても記入してください。 | | | | | |
| （１）応募中の研究費 | | | | | |
| 資金制度・研究費名  （研究期間･配分機関等名） | 研究課題名  （研究代表者氏名） | 役割(代表・分担の別) | 2025年度の研究経費  (期間全体の額)  (千円) | エフォート(%) | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由  (研究代表者(又は拠点リーダー等のようにプログラム全体の研究費の受入研究者)の場合は、研究期間全体（又はプログラム全体)の受入額を記入すること) |
| 【本応募研究課題】 |  | 代表 | ( 　　) |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| （２）受入予定の研究費 | | | | | |
| 資金制度・研究費名  （研究期間･配分機関等名） | 研究課題名  （研究代表者氏名） | 役割(代表・分担の別) | 2025年度の研究経費  (期間全体の額)  (千円) | エフォート(%) | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由  (研究代表者(又は拠点リーダー等のようにプログラム全体の研究費の受入研究者)の場合は、研究期間全体（又はプログラム全体)の受入額を記入すること) |
|  |  |  |  |  |  |
| （３）その他の活動  上記の応募中及び受入予定の研究費による研究活動以外で職務として行う研究活動や教育活動等のエフォートを記入してください。 | | | |  |  |
| 合計  （上記(１)、(２)、(３)のエフォートの合計） | | | | 100  (%) |